

川崎医療短期大学

広報誌 No.98

特集 国家試験対策・公務員試験対策

- 「保健医療福祉概論」報告
- 第1回公開講座報告
- 日本語に関する取り組み
- 教員受賞/FD・SD研修会報告/川崎エコアクション
- インフォメーション

ふきん のうた



特集

国家試験対策・公務員試験対策

看護科、臨床検査科、放射線技術科、医療介護福祉科の学生は、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、介護福祉士になるため日々勉強しています。それぞれの資格を取るには、卒業に必要な単位を修得し、国家試験を受験して合格しなければなりません。国家試験に合格するには、3年間（医療介護福祉科は2年間）の授業で学んだ膨大な知識と、実技指導や実習などを通して身につけた高度な技術が必要になります。また、医療保育科の学生は、卒業に必要な単位を修得することで保育士や幼稚園教諭二種の資格を取得できますが、公立の保育園や幼稚園に公務員として就職するには、公務員試験の第一次試験（教養科目など）と第二次試

験（実技・口頭試問・プレゼンテーションなど）と第三次試験（口頭試問）に合格できる知識・技術を修得しておく必要があります。このような国家試験や公務員試験に合格するための知識と技術、社会人としての教養を身につけるには、受験勉強を支援する特別なカリキュラムの編成や教員による勉学指導が必要不可欠となっています。

今回の特集では、各学科の受験対策に焦点を当て、受験までのスケジュールとその時々の支援の詳細を掲載しました。各学科が高い合格率を達成・維持するために実践している秘策をご覧ください。

看護科 看護師国家試験合格に向けたタイムスケジュール

月	スケジュール	概要と目標	ワンポイントアドバイス	
1 年次	5	Moodleの活用	Moodleを用いた取り組みと自主学習用の小テストを説明。また、国家試験に向けて意識を高めるための対策について説明。	Moodleに、1年次に履修する科目の小テストを、各科目の単元ごとに作成しています。この小テストは国家試験の必修問題に該当する内容ですので、空いた時間に繰り返しチャレンジしましょう。計算力の確認テストでは、単位や割合、その他の計算ができるかを確認します。国家試験でも薬剤の量や点滴スピードの計算などの出題があるため、計算が苦手であるなら個別指導します。
	6	用語集の活用 計算力の確認テストと個別指導	本学の看護科が作成した用語集の活用と計算力の重要性について説明。	
	10	専門基礎科目の用語確認テストと補講	専門基礎科目のうち、前期に修了した科目について、用語確認テストを行い、補講を実施。	

注) Moodleとは、使用場所の制約がなく、インターネット上のWebページを閲覧するのと同じ感覚で使用できるオンライン学習管理システムです。



Moodleを使用した小テスト例



基礎学カテスト実施中

月	スケジュール	概要と目標	ワンポイントアドバイス
2年次	4 Moodleの活用	1年次に用いたMoodleの活用法を再確認し、2年次生対象の小テストと1年次専門科目の用語集の案内を、国家試験対策と併せて再度説明。	1年次と同様に、2年次の専門科目の小テストに繰り返しチャレンジしましょう。
	6・7 用語確認テスト 計算力の確認テストと個別指導	1年次に修了した専門科目を中心に、2年次の前期科目も併せて用語確認テストを行う。また、計算力の確認テストののち、個別指導を実施。	後期の基礎看護学実習に向けて用語を覚えるために、2、3回にわけて用語確認テストを行います。
3年次	国家試験対策オリエンテーション 模擬試験①	事前課題、自己学習や実習記録のまとめをしながら学習。	看護師国家試験過去問題集を手に入れましょう。
	4 専門分野と統合分野の臨地実習 (～9月)	臨地実習に取り組みながら、1、2年次で学んだ基礎的な人体の構造・機能や病態学、基礎看護学、専門的な看護のそれぞれの知識・技術を統合。	4月から9月まで、臨地実習にしっかり取り組みましょう。臨地実習中は、事前学習や振り返りの学習を丁寧に。実習での学びが国家試験の状況設定問題の得点を左右します。
	5 模擬試験②		この頃から就職試験が始まります。準備は早めに。
	6 模擬試験③		就活等が加わり、臨地実習での実践的・現実的な学びと共に多忙になります。暑い時期は体力勝負。食事や睡眠を十分とりましょう。
	7 模擬試験④ 国試チューター決定	国家試験学習を指導するチューターが決定。チューターと定期的に面接し、二人三脚で点数アップを目指す。	臨地実習での学びが模擬試験の成績に少しずつ反映する頃です。
	8 前期定期試験 夏期休暇(3週間)	夏期休暇中は前期に学んだ専門看護領域を中心に過去問題に取り組む。	夏期休暇中は、計画を立てて集中して取り組む習慣をつけましょう。うまくいかない時は計画を修正することも大切です。
	9 模擬試験⑤		
	10 秋期休暇(2週間) 臨地実習のまとめ・補講 模擬試験⑥⑦	全領域の臨地実習が終了。 空いた講義時間を利用して専任教員の補講開始。	本格的な国家試験対策が始まります。 各領域実習のまとめが、判断力を問う国家試験問題の学力強化対策となっていきます。 寒くなると風邪をひきやすくなります。積極的に予防対策をしてください。
	11 国家試験受験手続き 補講・グループ学習開始 模擬試験⑧⑨	受験手続きをして、気持ちを一層引き締める。 専門領域の講義・演習で理解を深めながら各自が課題を明確にし、個別およびグループで学習を進める。	戸籍抄本等受験のために必要な書類を用意しましょう。 予防接種を受けましょう。
	12 模擬試験⑩ 補講		模擬試験の成績が伸び悩む頃です。出題基準を見直し、再度、学習計画を練り直しましょう。
	1 模擬試験⑪	学力の最終確認。最後まで諦めず、時間を有効に使い、各自の課題に取り組む。	年が明けたら、朝型の生活になるよう生活習慣を整えましょう。
	2 後期定期試験 国家試験前オリエンテーション 看護師国家試験	体調管理と試験時間中の集中力の維持が目標。	受験時の心得や持参するものを再確認しましょう。
	3 卒業式 合格発表(3月下旬)		卒業後の進路に合わせて準備をします。合格後の報告も忘れないようにしましょう。

国家試験対策の補講



模擬試験で実力を確認



チューターとグループ学習

放射線技術科 診療放射線技師国家試験合格に向けたタイムスケジュール

月	スケジュール	概要と目標	ワンポイントアドバイス (注釈参照)
2年次	3	<p>国試対策オリエンテーション</p> <p>定期的に行われる模擬試験、補講など、国家試験対策のスケジュールを説明。また、国家試験合格に向けた意識を高めるため、卒業の基準、学習の到達目標なども説明。</p>	<p>1) の模擬試験は、自身の実力を知る絶好の機会です。日頃の勉強の成果を遺憾なく発揮し、正確な実力を測ってください。得意科目、不得意科目も見えてきます。不得意科目の克服が点数アップの重要なポイントとなります。また、不正解だった問題を知ることによって知識不足の部分を認識することもできます。間違った問題や分からなかった部分は必ず見直し、覚えていくことが重要です。</p>
		<p>科目別の補講 (数日間)</p> <p>国家試験対策科目の担当教員が最近の国家試験問題の傾向を説明し、「何を」「どのように」自主学习したらよいかを説明。</p>	
3年次	4	<p>小グループ学習指導 (~2月末)</p> <p>小グループ(教員1人、学生8人程度)を編成し、教員が学習方法の指導や学習の到達度をチェック。また、出席状況など生活面の指導も実施。</p>	<p>2) の本学科が指定したテキストの内容から実力試験の問題が出題されるので、理解し覚えるまで何回も読み返しましょう。分からない・理解できない部分は教科書や授業ノートを活用して調べたり、教員に質問したりして、まずは基礎学力を地道に養いましょう。</p> <p>ある程度基礎学力がいたら 3) の国家試験問題集を使って、過去の国家試験問題を解いてみましょう。</p>
	5		
	6	<p>第1回実力試験 (学内模擬試験 1)</p> <p>指定したテキスト 2) の内容から国家試験形式の基本的な問題を出題。現在の知識と理解度を確認。</p>	
	7	<p>学外模擬試験①</p> <p>本学の教員が作成する模擬試験とは別に、業者が作成した模擬試験を受験(有料)。様々な傾向の出題に対応する能力を養う。</p>	
	8	<p>科目別の補講 (数日間)</p> <p>実力試験の問題作成者が問題の解説と今後の学習の進め方についてアドバイスを実施。それをもとに夏期休暇中の実力アップを目指す。</p>	
		<p>第2回実力試験 (学内模擬試験)</p> <p>指定したテキストの内容から国家試験形式の基本的な問題を出題。現在の知識と理解度を確認。</p>	
	9	<p>第1回実力判定試験 (学内模擬試験)</p> <p>指定したテキストの内容および過去の国家試験問題集 3)の内容に関連した事項から出題。基礎学力が確実に身についているか確認・評価。</p>	
	10	<p>演習授業 (~1月末)</p> <p>国家試験出題科目を中心に、授業の復習、国家試験問題の解説など、実力アップに向けた演習授業 4)を4カ月間行い、国家試験合格を目指す。</p>	
	11	<p>第2回実力判定試験 (学内模擬試験)</p> <p>過去の国家試験の内容、演習授業の中から国家試験レベルの問題を出題。現在の学力を確認。</p>	
		<p>学外模擬試験②</p> <p>業者が作成した模擬試験を受験(有料)し、国家試験に合格できる学力が養われているか確認。</p>	
	12	<p>第3回実力判定試験 (学内模擬試験)</p> <p>過去の国家試験の内容、演習授業の中から国家試験レベルの問題を出題。現在の学力を確認。</p>	
	1	<p>卒業試験 (学内模擬試験)</p> <p>国家試験レベルの問題を出題。国家試験に合格できる学力レベルかどうか結果をもとに判定し、合格であれば卒業認定。</p>	
	2	<p>国家試験前の特別演習 (2週間)</p> <p>国家試験受験前の2週間、学力の最終強化を目的に、正規の授業とは異なる特別演習 5)を実施。</p> <p>診療放射線技師国家試験</p> <p>厚生労働省により例年2月末に実施。本学の学生は香川県高松市で受験。</p>	
3	<p>合格発表</p> <p>合格発表は3月末に行われ、正解率60%以上で合格。合格すると厚生労働大臣から診療放射線技師の免許証が交付。</p>		



2) 指定テキスト



3) 国家試験問題集

4) の演習授業は、国家試験合格のための特別な授業です。これまでに学んだ国家試験出題科目の総復習が中心ですが、これまでの授業よりもレベルが高く、細かい内容まで習います。他大学にはない特別授業ですから、積極的に学び実力をアップさせてください。本学科の国家試験合格率の高さは、この演習授業で支えられています。

5) の特別演習では、国家試験で出題頻度の高い問題を中心に、知識の最終確認を行っています。正解の「取りこぼし」をなくす効果が高いです。国家試験前に勉強を怠ると本番で不安が増します。最後の努力が自信にもつながります。最後まで手を抜かず頑張ってください。

医療介護福祉科 介護福祉士国家試験合格に向けたタイムスケジュール

月	スケジュール	概要と目標	ワンポイントアドバイス (注釈参照)
1 年次	3 国試対策オリエンテーション (保護者懇談会で実施)	定期的に行う模擬試験や補講、外部模試など、国家試験対策のスケジュールを説明。 保護者懇談会において説明することで保護者の協力も求める。	1) 2年次前期に介護実習Ⅲ(在宅実習)が水曜日10週間、2年次後期に介護実習Ⅳ(施設実習)が4週間行われます。そのため、国家試験の勉強をしながら、実習も一生懸命に頑張らなければなりません。また、日頃の授業も5限まで行われることが多く、忙しい毎日になると思います。学生それぞれが時間配分をしっかりと行い、国家試験合格に向けて計画的に学習を進める必要があります。
2 年次	4 第1回実力試験	介護福祉士国家試験の過去問題の中から、1年次に学習した内容を本学の教員が選択し、試験を作成する。 合格点を設定し、合格するまで何度でも試験を行う。結果をもとに小グループ(教員1人、学生4人程度)を編成し、学習方法や到達度を確認。	
	科目別の対策講座 (~7月中旬)	1年次に履修した科目を中心に、科目担当者が問題の解説や勉強方法、重要な部分を解説。	 対策講座に使用するテキスト
	5 介護実習Ⅲ ¹⁾ (~7月中旬)		
	6 第2回実力試験	介護福祉士国家試験の過去問題の中から、学生が苦手とする科目を中心に本学の教員が試験を作成し、苦手克服を目指す。 第1回実力試験と同様に、合格点を設定し、合格するまで何度でも試験を行う。また、結果をもとに再度小グループを編成し、7月末に行われる模擬試験を目標に学習。	介護福祉士になるには、筆記試験も大事ですが、一部の受験ルートでは、実技試験(介護技術)も課されています。養成校卒業生にとっても技術の定着は必須ですから、国家試験対策の合間を縫って、介護技術習得のための指導も同時に行い、就職先で困ることがないように対策をしています。
	7 第1回統一模擬試験	本学の教員が作成する模擬試験とは別に、業者が作成した模擬試験を受験(有料)。様々な傾向の出題に対応する能力を養う。	
	10 介護実習Ⅳ ¹⁾	2年間の学外実習の集大成となる実習。学外実習の内容には国家試験に出題されるものもあるため、実習に集中して学習を進める。	
	11 グループ別学習	統一模擬試験の結果をもとに小グループを再編成し、それぞれの苦手部分を勉強し、国家試験合格を目指す。	
	科目別の対策講座 (~12月中旬)	2年次前期までに履修した科目を中心に、科目担当者が問題の解説や勉強方法、重要な部分を解説。	2) 介護福祉士の国家試験受験ルートには、実務経験ルートや福祉系高校ルート、経済連携協定(EPA)ルートなどがあります。このたび、「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により、平成29年度(第30回)から、養成施設ルートが新たな受験資格となりました。これまで、介護福祉士養成施設校は、必要な単位を修得して卒業すると同時に介護福祉士資格を取得(登録)することができましたが、今後は国家試験を受験して合格する必要があります。なお、養成施設を平成33年度末までに卒業する人は、卒業後5年間、介護福祉士になることができます。この間に国家試験に合格するか、卒業後5年間続けて介護等の業務に従事することで、5年経過後も介護福祉士の登録を継続することができます。平成34年度以降に養成施設を卒業する人からは、国家試験に合格しなければ介護福祉士になることはできません。
	第2回統一模擬試験	業者が作成した模擬試験を受験(有料)し、国家試験に合格できる学力が養われているか確認。	
	12 ラスト対策授業 (~1月末)	国家試験出題科目を中心に、授業の復習、国家試験問題の解説など、実力アップに向けた授業を行い、国家試験合格を目指す。	
	1 第3回実力試験	これまで勉強してきたことのうち、どの部分が弱いのかを把握するために実施する試験。本学の教員がこれまでの国家試験をもとに作成。	
	介護福祉士国家試験 ²⁾	厚生労働省により例年1月末に実施。本学の学生は岡山県で受験予定。	
	3 合格発表	合格発表は3月末。問題の総得点の60%程度を基準として、問題の難易度で補正した点数以上の得点者のうち、試験科目11科目群すべてにおいて得点があった者が合格となる。	

医療保育科 公立保育士採用試験合格に向けたタイムスケジュール

月	スケジュール	概要と目標	ワンポイントアドバイス	
2 年次	12	進路支援ガイダンス	採用試験合格に向けた意識の向上と、見通しを持った取り組みが大切なため、これからの対策スケジュールと勉強法について説明。	まず受験する市町村を考えることが必要。各市町村の過去の採用人数など、HP 等で情報収集を開始。
	1	進路面談	学生一人ひとりの進路希望を就職担当教員が聞き、助言を行う。	
	2	公務員対策勉強会開始	本学教員がカリキュラム外で勉強会を実施。自由参加(いつでも、誰でも参加可)。採用試験で出題率の高い「政治経済」と「数的推理・判断等」を中心に。	何より勉強会への参加から。勉強会は様々な就職情報をはじめ、勉強法や先輩の経験等を知る機会。 必ず復習し、理解できるように自分でもう一度ノートにまとめ直すことが大切。まとめることで、理解できないものにまず気づき、それを分かるまで友達や先生に質問する。 使用するテキストは以下の二つ。
		卒業生内定者・先輩保育士の講演会 第1回教養実力試験	就職への意欲を高めるため、公務員試験に合格した3年生の体験談や先輩保育士から仕事のやりがいについての講演を聞く。	
3	勉強会(継続) 保護者就職説明会	就職活動や長期間の公務員対策には家族の同意や支援が不可欠。保護者・学生・教員の三者面談を実施。	 	
3 年次	4	勉強会(継続)		授業以外の時間にほぼ毎日勉強会を開催。
	5	勉強会(継続) 業者模試		業者の公立保育士採用模擬試験を受け、現在の学力や試験問題の傾向を確認。
	6	(教育実習) 勉強会(再開) 学内模試		幼稚園実習中は全力で実習に取り組む。この経験が就職に向けた、よいモチベーションにつながる。 夜、余裕があれば、公立対策の問題集「一問一答」等を自主的に行う。
7	勉強会(継続) 学内模試 公立保育士採用試験開始	勉強会も追い込みの時期。 早い市町村の採用試験が始まる。試験時期が重なることも多いので、日程に従って受験にチャレンジ。		実習終了後は、試験対策も本格化。この時期は休まず勉強会に出席することが必要。お互いの力を借りて、みんなで伸び合う、伸ばし合う。互いに教え合うことが実力アップにつながる。 模擬試験の問題や過去問をよく理解すること。「我慢、忍耐、辛抱」を合言葉に勉強を続ける。
8	勉強会(継続) 学内模試	夏休みは1日10時間以上の勉強を。大学に担当教員も詰め、随時サポートを行う。過去問や学内模試を繰り返し、知識の定着を図るとともに試験の時間配分などを把握。		
9	勉強会(継続) 公立保育士採用一次試験	大半の市町村が9月の第3週に採用試験を実施。試験後は試験内容を記録し、後輩への情報提供をする(毎年そのようにして後輩をサポート)。		教員のエールを胸に試験会場へ。 「前夜、寝られなくても大丈夫! 乱戦は想定内」を合言葉に試験に臨む。
10	二次試験対策 (実技・口頭試問・プレゼン) 公立保育士採用二次試験	一次試験合格者は二次試験対策へ。ピアノ演奏や弾き歌い、造形活動、身体表現、模擬保育等の実技試験対策を各市町村に合わせて実施。過去問をもとに口頭試問、プレゼンテーション対策。		ここから実技・面接練習に切り替える。 1日の時間の使い方を考え、様々な実技や面接の練習をこまめに繰り返す。
11	口頭試問対策 公立保育士採用三次試験	三次試験となる口頭試問に向けて対策を実施。		最後は個別面接が多い。各市町村の過去の質問に応じて、教員が面接指導を実施する。
12	年内には合格者が判明			

保健医療福祉概論 報告

【講演日】平成29年6月19日（月）



講師／清水 誠一郎さん

本学の一講義である「保健医療福祉概論」の一環として、犯罪被害のご遺族である清水 誠一郎さんによる講演会が開催されました。この講演は岡山県警察本部県民応接課、倉敷警察署等の協力によるもので、履修対象の看護科、医療介護福祉科の1年次生だけでなく、他学科の学生や教職員、さらには

川崎医療福祉大学の学生も加わり、約300人が聴講しました。

講演は事件当時のニュース映像から始まりました。平成23年のひな祭りの日、熊本市内のスーパーを訪れた清水さん一家は、当時3歳の心ちゃんがトイレに行きたいと言ったため、近くのトイレに行かせました。清水さんはすぐ後を追いましたが、すでに心ちゃんの姿は見えず、警察が捜査することになりました。防犯カメラにはトイレから出る心ちゃんの姿は映っておらず、大きなリュックを背負った男の姿が映っていました。男は心ちゃんを多目的トイレで殺害してリュックに詰め、のちに用水路へ遺体を遺棄しました。

事件当時の状況やその時の苦しさ、辛さ、口惜しさを語る清水さんのお話から、被害者家族の苦しみが痛いほど伝わってきました。幼い兄は両親の悲しみを傍らで感じ「僕のほうが死んだらよかった」と言い、上の兄は突発性難聴を患うなど、幼い子どもたちの心身にも重圧が掛かったといます。ま

た、事件後、SNS等での誹謗中傷やマスコミの傍若無人なふるまいに傷つけられたことなど、二次被害の実情についても語られました。愛する家族を理不尽に奪われたご遺族にとって、事件はその後に続く長い苦しみの始まりであることを知りました。

一方で、当時の清水さん一家の状況を見て、自殺念慮や一家心中を危ぶんだ警察による、職務を越えたサポートが行われたことも詳細に語られました。交代で家族を見守り、非番であっても様子を見に来てくれた警察官への感謝の言葉も聞くことができました。ご遺族が負った心身の傷をそれ以上拡大させず、その傷と共に将来を生きていく被害者を支援することの重要性を実感しました。

犯人が大学生であったことから、事件後は大学生に対する否定的感情をぬぐいきれなかった清水さんですが、昨年、岡山で開かれた大学生が参加する講演会が心の転機となったといいます。講演後「同じ学生として申し訳ない。何か力になりたい」と言ってきた大学生の純粋な気持ちに触れ、犯罪のない社会をつくるための活動を若者に呼び掛けたいと思われたそうです。今回の講演でも「若い皆さんに、被害者も加害者もない社会をつくってもらいたい」と、熱い思いを伝えられました。受講生は真剣なまなざしで、時には涙をぬぐいながら聞き入っていました。学生のレポートには、清水さんの悲しみに寄り添う気持ちと、学生として自分にできることは何かについて切々とつづられていました。講演後、清水さんから「皆さんの真剣に話を聞いてくれる態度にとても励まされた。この学校に来てよかった」という、うれしいお言葉をいただきました。意義深い「保健医療福祉概論」の講演となりました。

（教務委員会 松本 明美）



熱心に聞き入る学生



会場の様子



平成29年度 第1回【医療介護福祉科】

公開講座報告

食べる楽しみを大切に

— 低栄養状態を知り、介護予防につなげよう —

No.

Date

講師 河邊 聡子 (本学医療介護福祉科准教授)

梅雨の時期とは思えない快晴の6月17日(土)、平成29年度第1回川崎医療短期大学公開講座(平成29年度岡山県キャリア形成訪問指導事業 セミナー研修)が、本学体育館にて開催されました。



① 低栄養状態とは

たんぱく質やエネルギーが欠乏した状態のことです。低栄養状態になると筋肉や内臓の動きが衰えて毎日を活動的に過ごせなくなり、免疫力が低下して感染症にかかりやすくなるなど、介護が必要となる状態につながる可能性があります。低栄養状態ではないことを把握する方法には、BMI (Body Mass Index) を計算して18.5以上、血液データのアルブミン値が3.5g/dL以上などがあります。アルブミン値は血液中のたんぱく質量を表しており、年齢が高くなるほど低くなる傾向があります。

② 高齢者の低栄養状態

高齢者の低栄養は、たんぱく質の摂取不足が問題の場合が多く、アルブミン値は低くなります。この原因として、噛む力や飲み込む力が低下して肉や繊維質の野菜を食べなくなること、身体の変化により消化吸収能力が低下して脂っこいものを避けること、一人住まいとなるなどの生活環境の変化であっさりしたものを好みお肉を敬遠しがちになることなどが挙げられます。たんぱく質が不足すると筋肉量が減少し、体力低下が起こるなどしてサルコペニアの状態になります。

③ サルコペニアとは

加齢や疾患により筋肉量が減少することです。筋肉量が低下して活動量が減少すると、肥満や転倒を起こすリスクが高まります。また、舌や咀嚼嚥下に関する筋肉や呼吸に関する筋肉に影響が及ぶと嚥下障害を引き起こすことがあり、介護が必要になることがあります。

④ 低栄養状態を改善するには

主食、主菜、副菜をそろえて3食バランス良く食べることが大切ですが、特に、主菜を大事にしたいと思います。主菜は、不足しがちなたんぱく質が多く含まれる食品が材料となります。例えば、肉や魚、卵、豆腐を毎食摂取するように心掛けましょう。スーパーで買ってきたお総菜に一手間加えたり(総菜のひじきに水煮大豆を加える)、白飯に絹豆腐、ネギ、かつお節、めんつゆをかけて食べる(ねこまんま風)、たんぱく質豊富な菓子を食べることでも摂取不足を補うことができます。

講座では、鶏ミンチの松風や茶碗蒸し風のレシピもご紹介しました。



会場の様子



参加者へ配布した紹介商品

私の好きな○○

vol. 6

医療介護福祉科と医療保育科の「文章表現」の授業で、「私の好きな○○」というエッセイを書いてもらいました。その中で、食べることから家族の愛情にまで視点を広げた作品を最優秀賞に、「岡山」「先生」「和室」をテーマにした作品をそれぞれ優秀賞に選びました。いずれも着眼点がすばらしく、みずみずしい感性で書かれた良い作品だと思います。



最優秀賞
医療保育科2年
織田実梨

私の好きなこと

私は食べるのが好きだ。好きな食べ物もたくさんある。一人で食べてもおいしく感じることができ、二人なら会話も楽しめるという特典もある。食べることは幸せだ。

私が特に幸せを感じる食べ物は、卵焼きだ。卵焼きは朝ごはんや母の作るお弁当の常連だ。母は卵焼きの味をよく変える。とても甘いときもあれば、しょっぱいときもある。しょっぱいときは、大抵私が母を怒らせたときだ。しかし、どんな味の卵焼きでも私はいつもおいしいと感じる。母の愛情が込められているからだと思いついた。

大学生になって、私が母のお弁当を作ることもあり、そのときは私が卵焼きを作る。私も母に似て気持ちを卵焼きに込める。帰ってきた母は「今日はしょっぱかった」と言いながらも笑っている。

誰かが自分の作ったものを食べてくれるうれしさや、誰かが作ったものを自分が食べるうれしさは何よりも幸せなことだと思う。

川崎医療短期大学



優秀賞
医療保育科2年
阿部雅菜

私の好きな岡山

私はこの春、岡山へやって来た。それまで18年間新潟で生きてきた私にとって、岡山は初めての土地、初めての中国地方だった。岡山で暮らすことは、まるで大人の世界への冒険のようだった。

不思議と不安はなかった。それは、去年の今頃、オープンキャンパスに訪れた際、もう岡山を好きになっていたからだ。それから約1年。あの頃は知らなかった岡山をたくさん知った。果物がおいしい、お水がおいしい、交通マナーが少し悪い、晴れたときの空は水色、方言がたまに難しい、たった1時間でUSJに行けちゃう、台風にはスルーされがち、日差しが強い、緑とビルのバランスが絶妙、川短はある、ここでしか会えなかった人たちがいる……。こんな岡山が、今ではもっと好きになった。そして、岡山に来てよかったと心から思う毎日だ。

けれども、たまに、やっぱり、少し、新潟が恋しくなったりもする。

川崎医療短期大学



優秀賞
医療介護福祉科2年
安藤睦美

私の好きな先生

私の好きな先生は、初めて会ったときから満面の笑顔で私を迎え入れてくれた素敵な人だ。

高校3年生の夏に、本学のオープンキャンパスに参加した。進路に悩む私に「ぜひおいで」と笑って言ってくれたのが、その先生だった。同郷ということもあり、何かと気にかけてくれる先生。白い歯を見せニコニコ笑う先生はいつでも優しい。その一方、介護のことになると真剣で、授業が早く終わるなんてことはまずない。いつだって私たちのことを大事に思っているからこそその丁寧なお話と分厚いプリント。当たり前のことじゃない、ありがたいことだと分かっていても、感謝の気持ちを伝えられずにいる。けれど、私は先生のことが大好きだ。

先生のような抜群のコミュニケーション能力も誰にも勇気を与える笑顔も、今の私は持ち合わせていないけれど、先生のような素敵な人になりたいと強く思う。

川崎医療短期大学



優秀賞
医療介護福祉科2年
山口桃佳

私の好きな和室

私は和室が好きだ。

鼻を通して感じる畳の香り、特に、張り替えたばかりのものは良い香りがする。目を通して感じる時の流れ。ふすまの影が少しずつ動いて時の経つのを教えてくれる。耳を通して感じる季節の移り変わり。季節が変われば、庭に訪れる鳥の顔ぶれも変わり、鳴き声も変わる。肌を通して感じる日光のぬくもり。天気の良い日に猫とする日なればこは格別だ。舌を通して生まれる人とのつながり。食事を共にしたり、お茶会を開くことで、人と人との間の会話もはずみ、一期一会を楽しむことができる。

このように、全身を使って楽しむことができる和室が私は好きだ。なかには、フローリングの床と違い、畳は手入れが大変だから好まないという人もいるかもしれない。しかし、このような心躍る空間を作るためであるならば、そのような苦勞さえも、心の持ち次第で楽しみの一部になるような気がする。

川崎医療短期大学



臨床検査科 小郷 正則 特任教授
日臨技有功賞 会長賞を受賞



一般社団法人日本臨床衛生検査技師会から、長年にわたって同法人の発展に指導的な役割を果たすとともに、臨床・衛生検査技術の発展向上に顕著な功績のあった人に贈られる「日臨技有功賞 会長賞」を、臨床検査科の小郷 正則特任教授が会員約58,000人の中から選ばれ、受賞しました。授賞式は平成29年6月24日（土）に東京都で開催された同会の平成29年度定時総会において行われました。

臨床検査科 黒川 幸徳 准教授
臨床衛生検査業務功労者
厚生労働大臣表彰を受賞



厚生労働省から、臨床・衛生検査業務の発展向上に顕著な功績のあった人に贈られる「臨床衛生検査業務功労者厚生労働大臣表彰」を、臨床検査科の黒川 幸徳准教授が受けました。授賞式は、平成29年6月23日（金）に東京都の霞山会館で開催された一般社団法人日本臨床衛生検査技師会法人化55周年記念、創立65周年記念式典において行われ、全国で総勢93人が表彰されました。



平成29年度 第1回 FD・SD研修会報告
-プレゼンテーション・ブラッシュアップ研修-

平成29年6月8日（木）、FD・SD委員会が主催する平成29年度第1回FD・SD研修会を開催しました。今回は、昨年度の研修会の続編として、キャリア・プランニングの松田隆之先生を講師にお迎えし、学生募集の際に本学の良さのプレゼンテーションを行う技術力を向上させる目的で研修会を実施しました。

当日は、まずプレゼンテーションの基本に関する講義があり、その後、演習活動を行いました。演習では、教職員が数人ずつの班に分かれ、本学の良さについて、班ごとに各メンバーがそれぞれ1分間のスピーチをしました。そして、各班で優れたプレゼンテーションを行ったメンバーを代表者とし、参加者全員の前で披露しました。

代表者は、教わった基本事項に加え、各自のオリジナリティーも付加した素晴らしいプレゼンテーションを披露していました。本学には川崎学園を背景とする優れた実習環境、講師陣、高い国家試験合格率、そしてこれらを築き守ってきた40年以上の歴史という多くのPRすべきポイントがあります。それらの内容を伝えるための人を引きつける話術の大切さを認識した研修でした。



地球温暖化対策ワーキンググループだより

No. 37

川崎エコアクション

COOL CHOICE
クールチョイス



「COOL CHOICE」とは、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策のためのあらゆる「賢い選択」を促す国民運動のことです。例えば、車ではなく自転車で移動する、エコバッグを利用する、クールビズを取り入れるなど、毎日の生活の中での選択や行動を少し変えてみるという取り組みです。このクールチョイス（賢い選択）は意識するだけで簡単にできるエコ行動です。

エコ行動を実践する際に欠かせないのが、エコグッズです。現在、さまざまなエコグッズが続々と登場しています。例えば、電気やガスの使用を削減できるアイテムとして「省エネ家電」、太陽光でスマホの充電ができる「モバイルソーラー充電器」、コンセントに差し込むだけで現在使用している電気の量や電気代がわかる「省エネメーター」などが挙げられます。数字で「見える化」するとより効果が上がります。

「賢い選択」を身近なことからしてみませんか。

(看護科 千田 美智子)

主要行事 (10月~12月)

10月	7日	臨床検査科ワッペン授与式
	11日	医療保育科3年病児保育実習 (~26)
	14日	看護科2年解剖学見学実習
	20日	全学科午後休講
	21日	学園祭 (~22)
	//	10月オープンキャンパス (~22)
	//	第3回公開講座
	23日	全学科休講
11月	4日	看護科繼灯式
	6日	医療介護福祉科1年介護実習Ⅱ (~25)
	24日	全学科午後休講
	25日	推薦入試後期 (~26) (学生は校内立入禁止)
	27日	看護科2年基礎看護実習Ⅱ (~12/22)
	//	医療保育科2年保育実習Ⅱ・Ⅲ (~12/8)
12月	2日	放射線技術科卒業研究発表会
	9日	臨床検査科研究発表会

平成29年度 第3回 公開講座

入場無料 (一般の方の参加をお待ちしています)

講座名	職場でよくみる メンタルヘルス不調とその対策
講師	勝山 博信 (医大公衆衛生学教授)
日時	平成29年10月21日 (土) 14:00~15:30
会場	川崎医療短期大学 体育館 102教室
お申し込み・お問い合わせ先	〒701-0194 岡山県倉敷市松島316 川崎医療短期大学 公開講座係 TEL:086-464-1032 FAX:086-463-4339 Eメール:koukai@jc.kawasaki-m.ac.jp



第43回 川崎学園祭

2017年
10月21日(土)・22日(日)

川崎医科大学
川崎医科大学附属病院
川崎医科大学総合医療センター
川崎医療福祉大学
川崎医療短期大学
川崎医科大学附属高等学校
専門学校 川崎リハビリテーション学院

統一テーマ
カルテット



倉敷市松島 577 番地 <http://www.kawasaki-m.ac.jp/festival/>

今年度の川崎学園祭の統一テーマ「カルテット」を題材に描かれたポスターです。たくさんのポスターデザインの応募の中から投票によって選ばれた作品です。

今年の川崎学園祭も、統一テーマとこのポスターを中心に、きっと盛り上がることでしょう。たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

編集後記

6月は空梅雨で気温が上がらず、今夏は過ごしやすくなるのではと期待しました。しかし、その後はいつもの暑い夏になりました。まだまだ厳しい残暑は続くのですが、二十四節気では処暑を過ぎ、次は白露です。季節は着実に秋へと進行しているはずなので、今しばらく涼しくなるのを待ちたいと思います。

さて、前号でも紹介したように、本学は今年度から2学科のみで新入生を迎えることとなりました。私たちは大きく体制を変えようとしています。ただし、体制が変わっても、変わらず一貫して取り組んでいるのが、国家試験および公務員試験の対策です。今号の特集では各学科の対策を詳しく取り上げ、本学の伝統ともいえる取り組みをご紹介します。また、他にも授業の一つである「保健医療福祉概論」の様子や、一般の方を対象にした公開講座の内容、さらに「私の好きな○○」をテーマに学生が書いたエッセイも掲載しています。もちろん、これらも本学の変らぬ取り組みです。

最後に、ご多忙の折、本誌の記事を執筆してくださった皆様に厚く御礼申し上げます。
(一般教養 森本 寛訓)

川崎医療短期大学広報誌
「若きいのち」(98号)

2017年9月発行

編集発行：広報誌編集委員会
河邊 聡子 (医療介護福祉科・委員長)
見尾 久美恵 (一般教養・副委員長)
森本 寛訓 (一般教養)
榎本 朋子 (看護科)
黒住 菜美 (臨床検査科)
天野 貴司 (放射線技術科)
重松 孝治 (医療保育科)
桑田 俊明 (庶務課)
松井 美奈 (庶務課・書記)

写真協力：二葉写真館
印刷：友野印刷株式会社
皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。
〒701-0194 倉敷市松島316
川崎医療短期大学 広報誌編集委員会
電話：086-464-1032 (庶務課)
Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp
ホームページ <http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/>